

目 次

第1章 本書の概要	1
1-1 本書で学ぶ内容.....	1
1-2 「MFクラウド会計」とは.....	2
1-3 MFクラウド会計の長所.....	3
1-4 MFクラウド会計の利用料金.....	4
1-5 本書を学ぶにあたって必要な知識.....	5
1-6 本書で学ぶ具体的な内容.....	6
第2章 アカウントの作成	7
2-1 「アカウント」とは.....	7
2-2 MFクラウド会計のサイトを開く.....	8
2-3 アカウントを登録する.....	8
2-4 ログインとログアウト.....	13
第3章 事業所の初期設定	18
3-1 事業所の初期設定を行う.....	18
第4章 勘定科目の設定	26
4-1 勘定科目の設定画面を表示する.....	26
4-2 勘定科目の使用／不使用.....	27
4-3 検索キーの設定.....	29
4-4 勘定科目の新規作成.....	31
4-5 勘定科目の修正.....	33
4-6 補助科目の設定.....	35
第5章 開始残高の登録	38
5-1 開始残高について.....	38
5-2 貸借対照表のサンプルデータ.....	39
5-3 開始残高の登録.....	41
5-4 他ソフトから開始残高のデータを移行.....	46

第6章 日次処理の概要	49
6-1 「日次処理」とは.....	49
6-2 取引データの3種類の入力方法.....	49
6-3 次章以降で行う内容.....	51
第7章 預金取引の入力（ネットバンキング利用）	52
7-1 本章で学ぶ内容.....	52
7-2 「ネットバンキング」について.....	53
7-3 ホーム画面を表示する.....	55
7-4 ネットバンキング口座の新規登録をする.....	56
7-5 自動取得した取引を登録する.....	62
7-6 ネットバンキング口座を登録解除する.....	66
第8章 クレジットカード・電子マネーの入力	68
8-1 クレジットカード・電子マネーの取引.....	68
8-2 クレジットカードの新規登録.....	69
8-3 クレジットカード・電子マネーを登録解除する.....	71
第9章 現金取引の入力	72
9-1 現金取引の入力方法.....	72
9-2 現金取引のサンプルデータ.....	73
9-3 現金出納帳のインポート画面を表示する.....	76
9-4 現金出納帳のエクセルファイルを手入力する.....	77
9-5 現金出納帳にデータ入力する.....	80
9-6 「現金出納帳」データをインポートする.....	91
9-7 仕訳帳を表示する.....	94
9-8 取引データを削除する.....	95
第10章 預金取引の手入力	97
10-1 預金取引の手入力が必要な場面とは.....	97
10-2 手入力する際の手順について.....	97
10-3 補助元帳のエクセルファイルで気を付けるべき点.....	98

第11章 その他の取引の入力	101
11-1 本章で行う取引の具体例.....	101
11-2 定期的に発生する取引を登録する（仕訳辞書）	102
11-3 仕訳辞書の画面を表示する.....	103
11-4 仕訳辞書に登録する.....	104
11-5 仕訳辞書の順序を変更する.....	110
11-6 その他の取引を入力する（振替伝票入力）	112
11-7 仕訳辞書を削除する.....	120

テキストの画面環境

OS …………… Windows 10

ソフト …………… Google Chrome (MFクラウドの推奨ブラウザ)

画面解像度 …… 主に 1280×1024 で作成

※本書で使用している練習用データの事業所名その他はすべて架空のものです。

※本書の内容は出版時のMFクラウド会計のサービスを基に説明しています。

MFクラウド会計は仕様変更が多いため、本書の説明と異なる場合があります。

第1章 本書の概要

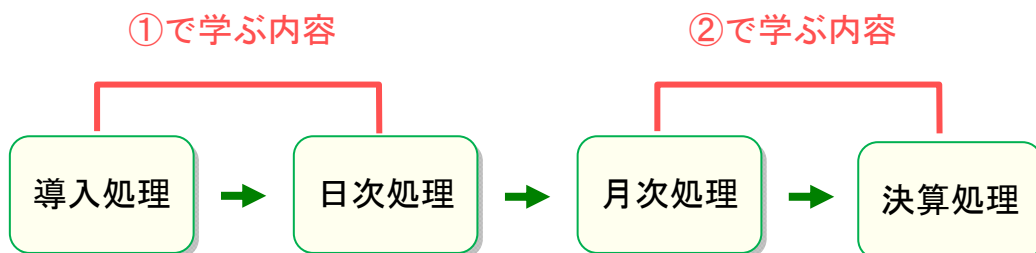
1-1 本書で学ぶ内容

本書では、「MFクラウド会計」という会計ソフトを使って、法人事業者の会計処理の手順を学びます。



会計処理は、大きく分けると「導入処理」→「日次処理」→「月次処理」→「決算処理」の4段階に分けられます。

「MFクラウド会計①」のテキストでは、「導入処理」から「日次処理」
 「MFクラウド会計②」のテキストでは、「月次処理」から「決算処理」
 について学習します。



1-2 「MFクラウド会計」とは

「MFクラウド会計」は、株式会社マネーフォワード（Money Forward）が提供する法人事業者向けの会計ソフトです。

The screenshot shows the MF Cloud Accounting software interface. The main content area features a large banner for connecting bank accounts and data transfer, with logos for MUFG, SBI, JCB, IC, VISA, MIZUHO, and ゆうちょ銀行. Below the banner is a table of transactions:

取引日	金額	金融機関	摘要
06/10	-165	モバイルSuica	入 渋谷 出 田町
06/09	-6,500	MF銀行	携帯電話利用料

Below the table, the balance summary shows a total balance of 0円. The interface also includes a sidebar with navigation options and a 'お知らせ' (Notice) section with a list of updates.

なお、「MFクラウド会計」の他にも、次のサービスが提供されています。

- 法人事業者向けの会計ソフト…… 「MFクラウド会計」
- 個人事業者向けの会計ソフト…… 「MFクラウド確定申告」
- 請求書作成ソフト…… 「MFクラウド請求書」
- 給与計算ソフト…… 「MFクラウド給与」
- 入金消込ソフト…… 「MFクラウド消込」
- マイナンバー管理ソフト…… 「MFクラウドマイナンバー」
- 経費精算ソフト…… 「MFクラウド経費」

※ 他にも、スマホ・タブレット向けの
家計簿ソフト「マネーフォワード」があります。



1-3 MFクラウド会計の長所

MFクラウド会計には、次の長所があります。

■ 預金取引やカード取引は自動処理できるので圧倒的に有利！



- ネットバンキングやクレジットカード等の**明細データを自動取得**できます。手入力する手間が省けるので、日々の入力作業が大幅に減ります。
- 自動取得した明細を分析し、**勘定科目を自動で初期提案**してくれます。会計初心者の方でも、科目の判断がしやすくなります。
- ソフトの**学習機能**により、使うほどに正しい科目を提案してくれます。科目指定や入力の手間を大きく省くことができます。

■ エクセルでも帳簿管理が可能！データの取り込みも簡単！



取引データの入力は、エクセルでも行えます。
入力したデータをMFクラウドへ取り込む手順も簡単です。

■ 他ソフトからのデータ移行も簡単



既に他社の会計ソフト（例：「弥生」、「会計王」、「freee」など）を利用している場合でも、MFクラウド会計へのデータの移行が簡単に行えます。

1-4 MFクラウド会計の利用料金

MFクラウド会計には、「ライトプラン」と「ベーシックプラン」があります。両プランの違いは、次のとおりです。

	ライトプラン	ベーシックプラン
月額プラン（税抜）	1,980 円/月	2,980 円/月
年額プラン（税抜）	21,780 円	32,780 円
電子証明書連携ソフト利用	×	○
登録可能な部門数	2 部門	無制限
仕訳入力の期間制限機能	×	○
取引No.の振り直し	×	○
MF クラウドストレージ	100MB	10GB
総合振込の明細単位での取得	×	○

料金の「年額プラン」と「月額プラン」は、「年額プラン」のほうが1ヶ月分、お得になっています。

なお、45 日間は無料で試してみることもできます。



1-5 本書を学ぶにあたって必要な知識

本書は、**簿記の基礎知識はわかっている**、という前提で進めていきます。
そのため、基本的な用語や簿記の仕組みについては説明していません。

簿記知識がないという方は、弊社刊テキスト
「**簿記会計基礎**」で簿記知識を学習されてから、
本書をご利用ください。



本書における「簿記の基礎知識」とは、具体的には、次のような内容を示します。
以下の内容が分からない場合は、「簿記会計基礎」テキストをご利用ください。

- ・ 損益計算書や貸借対照表がどういうものか理解できている。
- ・ 勘定科目という用語が理解でき、自社で使用する勘定科目が概ね判断できる。
- ・ 取引の8要素が、ある程度、理解できている。



1-6 本書で学ぶ具体的な内容

本書で学ぶ具体的な内容は、次のとおりです。

なお、月次処理及び決算処理については、「MFクラウド会計②」で学びます。

第2章 アカウムの作成	}	【導入処理】
第3章 事業所の初期設定		
第4章 勘定科目の設定		
第5章 開始残高の登録		
第6章 日次処理の概要	}	【日次処理】
第7章 預金取引の入力（ネットバンキング利用）		
第8章 クレジットカード・電子マネーの入力		
第9章 現金取引の入力		
第10章 預金取引の手入力		
第11章 その他の取引の入力		

第2章 アカウントの作成

2-1 「アカウント」とは

「アカウント」とは、個人（または法人）を識別するためのID（アイディー）のことです。



MFクラウド会計を利用するには、はじめに、アカウントを作成する必要があります。

次項でアカウントを作成します。

- ・ アカウントの作成には、**メールアドレス及びクレジットカードが必要です。**
- ・ アカウント作成は、認証メールが届いて、それを開く手順があるため、**受信メールをすぐに確認できるメールアドレスを推奨**します。
（本書では、Gメールを利用します）
- ・ 作成したアカウントは、MFクラウドシリーズの他ソフト（P.2 参照）でも共通して使用できます。

【参考】ブラウザは「Google Chrome」を推奨

MFクラウドは、ブラウザ上で利用します。

ブラウザは数種類ありますが、MFクラウドを使う場合、本書では「**Google Chrome**」（グーグルクローム）を推奨します。

※公式サイトヘルプでは他のブラウザも推奨していますが、実際には一部の画面でChromeの利用を促す場面がでてきます。また、実際にChrome以外だと不具合が起きるケースもあります。

2-2 MFクラウド会計のサイトを開く

MFクラウド会計のサイトを開きましょう。



① ブラウザーを起動します。

② MFクラウド会計のサイト（左図）を開きます。

※URLは <https://biz.moneyforward.com>

2-3 アカウントを登録する


MFクラウド会計のアカウントを登録しましょう。



① MFクラウド会計のサイトを開きます。

※ 前項の続きです。

② 「無料お試し」に関するボタンをクリックします。



MFクラウド会計・確定申告に
無料で登録する

事業形態
 個人事業主
 法人 3月決算

メールアドレス

パスワード

パスワードの確認

会社名
 株式会社 初日

担当者名
 初日 花子

電話番号

都道府県
 愛知県

プログラマーキーコードを持っている

利用規約と個人情報の取扱いについて同意する

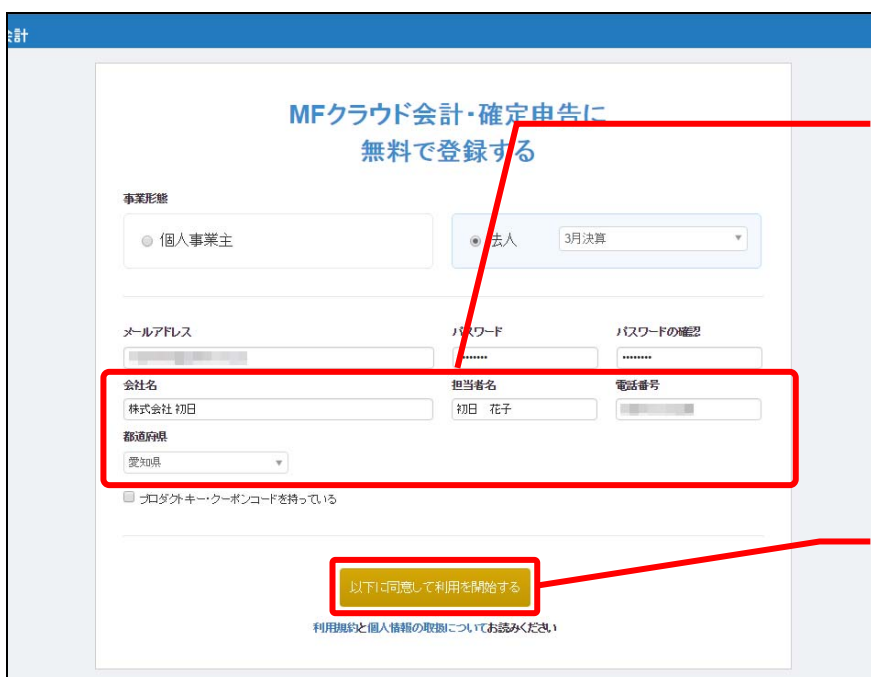
③ 決算月を選択します。

④ アカウントとして使用するメールアドレスを入力します。

⑤ 任意のパスワードを各欄に入力します。

登録したメールアドレスとパスワードを忘れないようにメモしましょう。

メールアドレス	
パスワード	



MFクラウド会計・確定申告に
無料で登録する

事業形態
 個人事業主
 法人 3月決算

メールアドレス

パスワード

パスワードの確認

会社名
 株式会社 初日

担当者名
 初日 花子

電話番号

都道府県
 愛知県

プログラマーキーコードを持っている

利用規約と個人情報の取扱いについてお読みください

⑥ [会社名] 以下、必要事項を入力します。

⑦ 図のボタンをクリックします。



⑧ 利用している金融機関があれば、選択します。

※ 金融機関は後でも指定は可能です。

※ 金融機関が一覧に無ければ、[スキップする]をクリックした後、手順⑩に進んでください。



⑨ [チェックを完了する]をクリックします。